

昭栄精機の健康経営

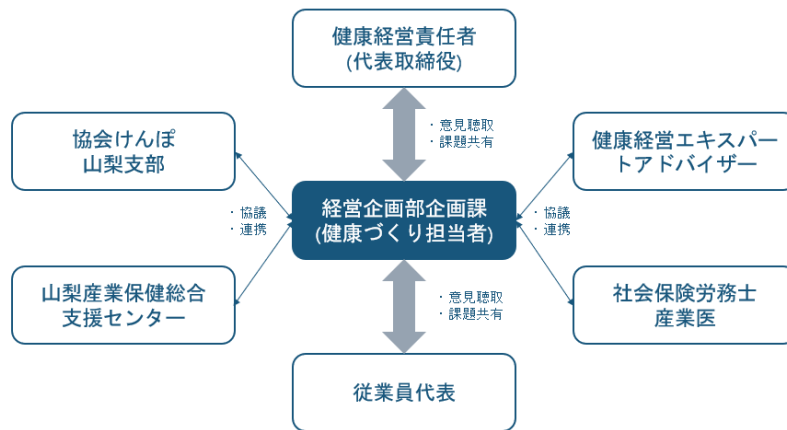
昭栄精機は、昭和45年創業の金属加工メーカーです。私たちが提供する、品質の高い加工品を通じて、お客様に究極の満足と安心感を提供したいと考えております。

従業員がSHOEI品質・SHOEIプライドを持ち、健康的に働くことで、お客様への提供価値は高まっていると考えております。そのため、弊社では、従業員の幸せ、及び労働生産性の向上、ブランド力向上による営業や採用への効果を目的に、2020年度より健康経営に取り組んでいます。

(今年度の取り組み内容)

- ・ 疾病の高リスク者に対する重症化予防(再検査・精密検査の受診率向上)
- ・ 年2回の健康セミナー実施
- ・ 法人契約している運動施設の利用率向上(継続)
- ・ 運動・交流イベントの企画
- ・ フレックスタイム制度の試験運用開始
- ・ ストレスチェックの実施
- ・ インフルエンザワクチン接種一部補助
- ・ 外部健康相談窓口の設置(継続)
- ・ 治療と仕事の両立支援体制の整備(継続)

推進体制



健康経営の指標

従業員の主体的な健康づくりの促進や環境づくりを通じて、従業員の健康が増進し、仕事に対するモチベーション、エンゲージメントが向上することで、従業員一人ひとりがパフォーマンスを最大限発揮できるよう、以下の重点指標の改善に取り組んでまいります。

1. メタボリックシンドローム該当率

2. 定期健診ならびに再検査の受診率
3. 喫煙率
4. アブセンティーズム
5. プレゼンティーズム
6. ワークエンゲージメント
7. 仕事満足度

その他弊社では下記指標についても計測を実施しています。

- ① 取り組みに参加した感想、満足度、参加者数、認知度
- ① 健康診断における再検査・精密検査等対象者の人数・比率
- ① 特定保健指導の実施率
- ① 朝食欠食率
- ① 運動習慣を持つ従業員比率(2024年度重点項目)
- ① 睡眠により十分な休息が取れている従業員比率(2022年度重点項目)
- ① 従業員の健康に対する意識・関心
- ① 喫煙率
- ① 採用に対する応募者数
- ① 従業員の生産性
- ① 長時間労働者数
- ① 離職率

<弊社従業員に見られる健康課題>

- ① 日常的に運動習慣がある従業員が少ない。(メタボリックシンドローム該当者が多く、疾病罹患リスクが高い)
- ① ストレスを抱えている従業員が多い。
- ① プレゼンティーズムの値が昨年度より高い。
- ① アブセンティーズムの値が全国平均よりも高い。

健康関連指標の変化と目標値

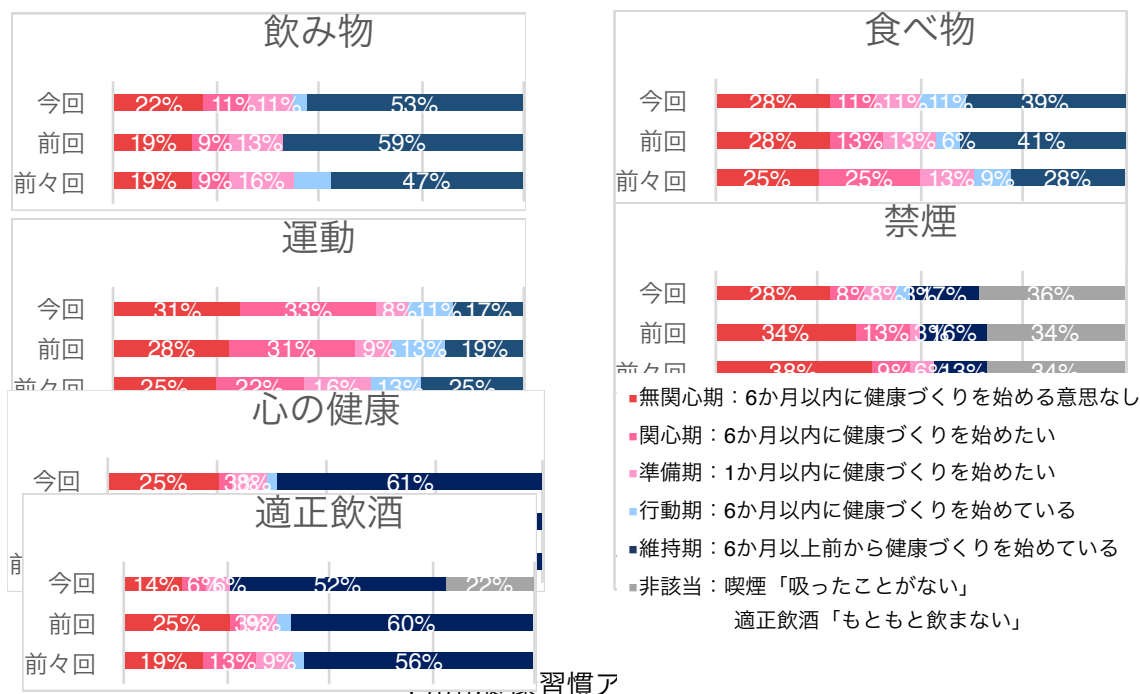
健康関連指標	2022	2023	2024	目標値 (2024年)	最終目標 値
メタボリックシンドローム該当率	28.60%	33.30%	秋に実施	20%	10%
定期健康診断	100%	100%	秋に実施	100%	100%
再検査・精密検査受診率	未計測	63%	秋に実施	100%	100%
特定保健指導実施率	100%	100%	秋に実施	100%	100%
喫煙率	53%	42.5%	39.0%	30%	20%
アブゼンティーズム（傷病による平均欠勤日）	1.9	2.6	6.7	2.0	1.5
プレゼンティーズム	-24%	-24%	-24%	-20%以下	-16%以
ワークエンゲージメント	2.3	2.3	2.5	2.5	3.0
仕事満足度（従業員アンケート調査によるス	2.5	2.4	2.6	2.8	3.5

*プレゼンティーズム(2024年)：業務外のケガにより101日以上休職した従業員がいたため数値が大幅に悪化

健康経営の指標に関する効果検証

自社の具体的な健康課題把握と効果検証を目的に、年に1度従業員へ健康習慣アンケートを実施しています。

(図表1) 2021年～2023年の健康習慣経年変化



食べ物、禁煙、心の健康、睡眠、適正飲酒については行動期・維持期に突入した割合が多く、それに対して、飲み物、運動については前回よりも行動期・維持期の割合が低くなっています。

また、ワークエンゲージメント項目については、前回よりは増加傾向にあり、同様に仕事に対する満足度や主体性、創造性の項目も前回からの増加を確認できました。

(図表2)令和5年度健康習慣アンケート「ワークエンゲージメント」回答

	今回	前回	前々回
ワークエンゲージメント	2.5	2.3	2.3

※選択肢「そうだ」3点、「ややちがう」2点、「ちがう」1点と配点した加算平均、数値が大きいが良い状態を示す。

(引用)健康習慣アンケート2024FeedbackSheet経年評価表

認定結果

- ・やまなし健康経営優良企業(令和3年度認定、令和5年度更新)
- ・やまなしSDGs推進企業(令和4年度認定)
- ・健康経営優良法人2022、2023認定
- ・健康経営優良法人2024ブライツ500認定
- ・YAMANASHIワーキングスタイルアワード奨励賞受賞(令和5年度)
- ・健康事業所宣言(協会けんぽ山梨支部)

主な取り組み項目(2023年度)

取り組み内容と結果	目的
産業医の契約	従業員の健康増進、ストレスチェック実施者、
フィットネス施設の利用周知	従業員の運動習慣定着
健康増進アプリ利用周知(食事・栄養管理支援アプリ・運動機会増進アプリ・睡眠チェックアプリ等)	健康リテラシー向上と行動変容
各種マニュアル策定(治療と仕事の両立支援・長時間労働・健康診断)	治療と仕事の両立支援 長時間労働対策 健康診断、再検査、精密検査受診率向上
LINEWORKS導入(6月 導入率：100%)	社内コミュニケーションの円滑化 安否確認システムとしての利用
ボーリング大会開催(6月 参加率：45%)	従業員の運動意識向上 社内コミュニケーション向上
法定ストレスチェックの実施(6月 参加率：97%)	メンタルヘルスクエアの充実

全従業員を対象としてオンライン健康セミナーを配信	健康リテラシー向上と行動変容
納涼会の実施(7月 参加率：77%)	社内コミュニケーション向上
健康診断の実施(8～9月受診率：100%)	従業員の健康増進
全従業員でラジオ体操を実施(9月～)	運動習慣の定着
健康診断再検査受診勧奨 (10月～対象16人 受診率63%)	従業員の健康増進
BBQ大会開催(10月 参加者数15人 37.1%)	社内コミュニケーション向上
インフルエンザワクチン接種 (10月 接種率：64% 24人)	感染症予防
忘年会の実施(12月 参加率：85%)	社内コミュニケーション向上
外部講師による全従業員対象とした健康セミナーを社内で実施 (4月 参加率：97.1% 満足度：70%)	健康リテラシー向上と行動変容 (食生活・運動習慣・喫煙)
BBQ大会開催(3月 参加者数9人 26.6%)	社内コミュニケーション向上